

花野たより

NPO法人阿蘇花野協会会報誌
VOL. 52号 2021年3月31日発行

2021. 春号

活動報告

令和2年度 **春の野焼き**
2021年3月26日実施

活動報告

阿蘇世界農業遺産基金で野草コンパクト作り
2.8haの草原から1,514個の野草コンパクト!

参加募集

令和3年度 **春の阿蘇野の花観察会**
2021年4月29日(木・昭和の日)
初夏の阿蘇野の花観察会
2021年6月12日(土)

春の野焼き

2021年3月26日実施

▶恒例の春の野焼きを3月26日に実施し、無事終了しました。もともとは20日(土)の予定でしたが、天候不順のため3月21日(日)に延期。しかし雨天のため、さらに1週間の延期としましたが、24日(水)の時点で、27日(土)・28日(日)両日ともに降雨の予報となり、急遽26日に実施することにしました。

▶このため、参加者も地元の茅刈りに参加している方々が主となりましたが、遠く山口からの参加もあり、総勢12名での野焼きとなりました。天気は快晴で、風もおだやかでたいへんよく燃えて、毎回ほとんど燃えずに苦労する場所もあったという間に黒々となり、昼までには終わることができました。

▶なお、翌27日(土)には、前週からの延期で多くの牧野で野焼きが行われたようですが、ラクダ山付近、祖母山麓、高岳山麓など、多くの牧野で山林への延焼が発生し、消防のサイレンがひっきりなしに鳴っていました。雨が降ってもだめ、乾きすぎてもだめと、野焼きの難しさを思い知らされた今年の野焼きでした。



参加募集

令和3年度

春の「阿蘇野の花観察会」

2021年4月29日(木:昭和の日)

期 日 : 令和3年4月29日(木:昭和の日) 予備日:5月1日(土)
場 所 : Pro Natura Reserve阿蘇花野トラスト(阿蘇郡高森町野尻)
時 間 : [観察会]朝10時~お昼12時 [ワラビ狩り]13時~15時
参 加 募 集 : 30名程度
集 合 場 所 : 阿蘇花野トラスト駐車場(野焼きの時の放牧地駐車場)
＜9時50分までに集合してください＞

内 容 : [午前] 阿蘇の野の花の観察および野の花パトロール
[午後] ワラビ狩り

※午前・午後、両方・いずれかの参加でOKです。申込みの際にお知らせください。

持 ち 物 : 弁当、飲物、帽子、軍手、メモ帳、筆記具、スマホかタブレット(お持ちであれば)

植 物 メ モ : 阿蘇花野トラストの草原では、スミレやキスミレ、タチツボスミレ、ニオイタチツボスミレ、サクラスミレ、ツボスミレ、アカネスミレなどたくさんのスミレ類や、サクラソウ、ミチノクフクジュソウ、ツクシシオガマ、ジロボウエンゴサク、ヤマエンゴサク、フデリンドウ、ヒトリシズカなどの花を見ることができます。

- 参加者にはボランティア保険をかけます。

参加希望の方は、阿蘇花野協会事務局まで、e-mailか電話、FAXにて、住所・氏名・電話番号を明記の上、4月24日(金)までにお申し込み下さい。

◆電話 : 096-240-2906 ◆FAX : 096-300-3339

◆e-mail : info@asohanano.com

- 第2回以降の阿蘇野の花観察会の実施予定については、活動スケジュールをご覧ください。



同時募集!

初夏の阿蘇野の花観察会
実施日: 6月12日(土)

春の観察会と合わせて
お申し込みください。

小雨決行、大雨・警報発令中・台風接近などの場合は延期します。

当日の実施の有無は朝6時~9時までに、事務局(096-240-2906)にお問い合わせください。

阿蘇世界農業遺産基金で「野草コンパクト」作り 2.8haの草原から1500個の野草コンパクトができました！

阿蘇全体へと広がっていく茅束づくり

▶阿蘇花野協会では、放棄や植林された場所21haを取得・管理し、草原への再生を進めてきました。この草原にはススキやヤマハギなどの野草が生育していますが、ほとんど野焼きによって焼かれるのみでした。

▶当協会では、そのような野草の利活用についても模索しています。2015年1月からは茅材としての利用を進め、多いときは3000束ができました。これらの茅束は全国の茅葺き屋根などに活用されます。

▶この取組は阿蘇全体にも広がり、現在では1万束を超える茅が利用されるようになっていきます。今年も、1月10日に茅刈り講習会を行い、12名の方々によって、3月26日の野焼きまでに2,500束ほどの茅束を作ることが出来ました。



茅刈り講習会



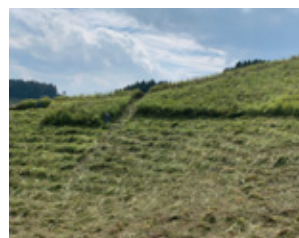
茅束

阿蘇世界農業遺産基金で野草コンパクト

▶今年度は、阿蘇世界農業遺産基金に申請して、農家の方々が冬場の牛の飼料や敷藁として作られている野草コンパクト（野草をヘーベラーという機械を使って、四角く成形したもの）を作りました。

▶10月4日に会員のボランティアによる草刈り、10月11日には、(株)パソナのボランティアの方々や会員による草集めを行いました。梱包する機械は、地元農家の方にお借りして操作も行っていただきました。その結果、野草コンパクト347個を作ることが出来ました。

ヘーベラー



草刈り (10/4)



草集め (10/11)



野草コンパクト

▶その後、基金を利用して熊本県の保護区などでも作業を行った結果、2.8haの草原から1,514個の野草コンパクトを作ることが出来ました。1haの草原からおおよそ500個ほど作れるということです。出来上がった野草コンパクトは、阿蘇地域のトマト農家や畜産農家などでマルチ（畑の畝を覆う資材）や堆肥づくりなどに活用されます。

▶来年度も1,000個ほどの予約をいただいております。目標としていた「草を資源として利用するシステムの再構築」が回り出すきっかけになるのではないかと期待しています。

阿蘇花野協会では、チアシを作成しました。

阿蘇の草原から生まれた野草コンパクト

世界農業遺産として登録された阿蘇の草原。その豊かに育つススキやヤマハギなどの野草を、野草コンパクトとして活用します。安全でおいしい飼料作物に、ぜひ新鮮の野草をご活用ください。

野草コンパクトについて

野草コンパクトは、刈り取った阿蘇の草原の草をコンパクトに四角く成形したものです。大型のローラーを使って固く圧縮し、ビニールハウスでのトマト栽培や施設野菜などの防寒マルチや、牛馬の飼料に最適です。

価格・利用方法

野草コンパクトの価格
330円(税込)

配達先10〜12月
野草を10〜12月まで保管可能に、また牛馬の飼料にも使えます。

サイズや重量について

サイズ:
縦60cm×横42cm×高さ32cm
重量:約60kg
重さ:6〜8kg

阿蘇の野草の活用

阿蘇の野草の活用について
阿蘇の野草は、牛馬の飼料として活用されています。野草が生きるとは、堆肥やマルチとして活用され、土壌の肥力が増え、土壌が改良されて農家の収入もよくなります。また、野草の堆肥は、トマトやナスなどの野菜の栽培にも活用されています。野草の堆肥は、トマトやナスなどの野菜の栽培にも活用されています。野草の堆肥は、トマトやナスなどの野菜の栽培にも活用されています。

阿蘇の野草地には野草がいろいろ

野草コンパクトは、ススキやヤマハギなどの野草が生きるとは、堆肥やマルチとして活用され、土壌の肥力が増え、土壌が改良されて農家の収入もよくなります。また、野草の堆肥は、トマトやナスなどの野菜の栽培にも活用されています。野草の堆肥は、トマトやナスなどの野菜の栽培にも活用されています。野草の堆肥は、トマトやナスなどの野菜の栽培にも活用されています。

本年度の活動スケジュールです。

NPO法人阿蘇花野協会の令和3(2021)年度スケジュールは、下記のとおりです。

各活動については事前にご案内をお送りし、参加者確定の上で実施いたします。ふるって、ご参加ください。

●阿蘇野の花観察会 ●草刈り・防火帯作り ●野焼き ■会報誌発行 ★調査研究活動

2021年度の活動スケジュール

4月	●春の阿蘇野の花観察会 4月29日(木・昭和の日) ※小雨決行 阿蘇花野トラスト地 サクラソウ、フクジュソウ、キスミレ、ヒトリシズカなど	募集
6月	●初夏の阿蘇野の花観察会 6月12日(土) 予備日:6月13日(日) 阿蘇花野トラスト地 ハナシノブ、ベニバナヤマシャクヤク、ツレサギソウなど ■会報誌「花野たより Vol. 53」発行	募集
7月	●夏の阿蘇野の花観察会 7月3日(土) 予備日:7月4日(日) 阿蘇花野トラスト地 ヒメユリ、ツクシマツモト、ユウスゲ、ノハナショウブなど	
8月	●盛夏の阿蘇野の花観察会 8月8日(日) 阿蘇花野トラスト地 ヤツシロソウ、カワラナデシコ、オミナエシ、ワレモコウなど ■会報誌「花野たより Vol. 54」発行	
9月	●秋の阿蘇野の花観察会 9月11日(土) 予備日:9月12日(日) 阿蘇花野トラスト地 ハナカズラ、イヌハギ、シオン、オオユウガギク、ヤマジノギクなど ●防火帯作り 9月18日(土) 予備日:9月19日(日)、9月20日(月・敬老の日) ●県支援事業・防火帯作り 9月21日(火) 予備日:9月22日(水) ●県支援事業・防火帯焼き 9月27日(月) 予備日:9月28日(火)	
10月	●草刈り 10月2日(土) 予備日:10月3日(日) ●草集め・野草コンパクト作り 10月9日(土) 予備日:10月10日(日) ●野草コンパクト作り 10月10日(日)～野焼きまで	
1月	●茅刈り講習会 2022年1月10日(月・成人の日) 予備日:1月11日(火) ●茅刈り 1月11日(火)～野焼きまで ■会報誌「花野たより Vol. 55」発行	
2月	●県支援事業・野焼き初心者研修会 1月～2月に4回実施	
3月	●阿蘇花野協会・野焼き初心者研修会 2022年3月6日(日) ●野焼き 2022年3月20日(日) 予備日:3月21日(月・春分の日)以降に順延 ■会報誌「花野たより Vol. 56」発行	

阿蘇花野協会は、下記の各団体からの寄付・助成金を受け、活動しています。



社団法人 日本ナショナルトラスト協会
The Association of
National Trusts in Japan



pro natura
Foundation-Japan

財団法人 自然保護助成基金



一般財団法人
セブン-イレブン記念財団



公益信託大成建設 自然・歴史環境基金



環境省
Ministry of the Environment



PASONA

発行



認定NPO法人

阿蘇花野協会

〒862-0912 熊本市東区錦ヶ丘3番15号
TEL:096-240-2906 FAX:096-300-3339

落ち着いたかにみえた新型コロナ、まだ予断を許さない状況です。自粛疲れもありますが、しっかり注意して参りましょう。野焼きも終わり、阿蘇の草原には待望の春がやってきました。観察会が楽しみな季節が近づきます。多くの方のご参加を心待ちにしています。

k.mori@airs.ne.jp (広報担当: 森)